

ちよつと足をのばして

自然あふれる日帰り温泉リゾート

思い立ったら電車で、車で1時間ほど、温泉でほっこり、ゆったり、その上美味しい食事も。近場でリゾート気分を満喫できる、今大人気の「秋川溪谷瀬音の湯」と「宮沢湖温泉喜菜里別邸」に行ってきました。

瀬音の湯 温泉入口

ツルツル、トロリの湯ざわり抜群
秋川溪谷 瀬音の湯

「秩父多摩甲斐国立公園の中にあるので、森の中にそっと置かれたような平屋の建物になっています」と瀬音の湯、事業部長の村山尚史さんがいうように、約5260坪の敷地に、宿泊コテージ、物産販売所、温泉棟がなだらかな弧を描くように位置しています。駐車場からのエントランスも広々と、周囲の緑と調和したのびやかな景観です。

オープンして8年、年間利用者数は当初の予想を大きく上回り、日帰り温泉客が約24万人。埼玉、千葉、神奈川から訪れる人も多く、今では五日市観光の拠点となっています。人気の理由は四季折々に楽しめる、豊



かな自然に加えて、国内屈指といわれる泉質にあるのでしょう。pH10・1のアルカリ度の高さに最近の分析調査では硫黄分が加わり、泉質はアルカリ性単純硫黄温泉となっています。

それは源泉かけ流しの内風呂に入ると実感します。湯船に入った途端肌の表面にツルツ、トロツとしたヌメリ感が。それは全身がふうくと癒されていくような、「これぞ温泉ダ」といった心地よい感触です。川を見下ろす露天風呂は木々に囲まれ自然と一体化。冬の冷気の中でも渡る風が気持ちいい。帰路についてからも体がポカポカでした。

湯場から「カフェせせらぎ」に続く開放的な通路は「縁側ギャラリー」として地元小学生の絵や、地域の人たちの写真や絵が展示されています。カフェせせらぎにはテーブル席とともに、26畳の和室がありゆっくり休めま

右) 森林浴ができそうな露天風呂
下) 源泉かけ流しの内風呂



す。その奥が会席料理もできる格納的な和食の店「和食だいにんぐ川霧」。ボリユームたっぷりの牡蠣フライ膳やあかうお煮付け膳が800円と安くしておいしい。そばやステーキ膳などのメニューも、会席料理のコースもいろいろ。個室も完備しています。温泉と食事を楽しんだあとは買い

物産販売所「朝露」は小規模な道の駅風で、近隣農家から毎朝朝摘み野菜が届きます。これが開店早々に売り切れる程の人気。農産物だけではなく、飲料、菓子類、陶器、手芸品などあきる野市の産業を凝縮したような品揃えです。販売所の向かいにある足湯も人気。屋根付きの無料に入れる足湯は、循環方式の40度〜42度のお湯で温まります。

最近ではバスツアーに組み込まれ、はとバスなどの観光バスも来るようになったとか。やはり連休やお盆がピーク。週末は入場制限になる場合も多い。しかし「2月、3月は大丈夫ですよ」と村山さん。だったら？ 出かけるのは、いまでしょ。



上) 緑に囲まれた「和食だいにんぐ川霧」
中) 売り切れ必至の朝採れ野菜
下) いつでも誰でも入れる足湯

■営業時間

10時〜22時(受付21時まで)

3・6・9・12月の第2土曜日休館

■入浴料金(3時間)

おとな 800円

子ども 400円 タオル持参

■アクセス 武蔵五日市駅からバス

「瀬音の湯経由上養沢行き」約17分

あきる野市乙津565

☎042(5995)2614

■「茶房むべ」自家焙煎珈琲の老舗

趣ある店の内外、極上のカフェ

時間を過ごせる。あきる野市乙津

1312

☎042(5996)4335

■「穂のこんにやく 池谷」自家製

製のこんにやくがおいしい。おみやげに、また店頭でも味噌田楽等が

食べられる。あきる野市乙津170

☎042(5996)4335

大人のリゾート空間 宮沢湖温泉 喜楽里別邸

飯能のレイクサイド宮沢湖内に平成21年にオープンした温泉。小学生からの利用と、制限された大人の癒し空間。そのロケーションと健康美容のための充実した施設で1日楽しめる人気のスポット。こちらも瀬音の湯と同様、年間24〜25万人の利用客。そのうち2割は県外からの客。休日は順番待ちの整理券を配るほど混むことも。

2階には岩盤浴エリアがあり、利用料金もそれを利用するコースと入浴のみのシンプルコースに分かれています。時間制限なしでいずれもタオルセット付。岩盤浴利用のゆったりコースには岩盤浴着と館内着もついているので、手ぶらで行っても1日中リゾート気分になります。

内湯の特色は高濃度炭酸泉があること。入ってしばらくすると、腕に気泡がついてきます。炭酸泉はドイツの医療分野で利用されていますが、ここでは人工の高濃度炭酸ガス発生装置を導入し、1000ppmの高濃度炭酸湯を再現。市販の炭酸入浴剤の10倍という濃度です。「長くは入れませんが、血流がよくなってポカポカ



「いいお湯できてます」の案内板がある入口

しますので、冬場におすすめですよ」と店長の斎藤学さん。白湯、水風呂、塩サウナ、タワーサウナも設置されています。

露天風呂では眼下に宮沢湖を見下ろし、遠くは秩父の山なみを眺望できます。とりわけ紅葉の時期は絶景だとか。岩風呂の方が天然温泉かけ流し。隣り合わせの展望風呂が源泉に加水加温した循環式です。弱アルカリ性で肌の角質をとる美肌の湯といわれます。湯船の縁にもたれて風景を眺めている人。下方にある寝ころび湯でゆったり三昧の人。それぞれに至福の時間を過ごしているようです。

2階にあるブルガマ温熱房と岩盤浴は入館者の半数が利用する人気エリア。高温に熱したモンゴル式火釜

特集

(ブルガマ)から発する遠赤外線が、体の芯まで温めてくれます。岩盤浴の熱い床が苦手という人のために、低温岩盤浴も新設されました。体調改善に美容に、各自のスタイルで楽しめます。が、時間フリーなので混む場合も多いようです。

ブッフフェレストランの「湖畔茶寮」では地産野菜をふんだんに使ったヘルシー料理が並んでいます。秩父のB級グルメ、みそポテトがおいしい。ドリンク類も充実、デザートに和のスイーツがあるのもうれしいですね(料金おとな1480円 こども900円(90分))。併設してそば処の「玄水庵」もあります。

4月初めには桜が咲き始め、宮沢湖周辺のハイキングにもいい季節になります。一人でもグループでも楽しめ、リフレッシュできる場所です。平日の日中が狙い目。年間では6月が比較的空いているそうです。

■営業時間 9時〜24時(岩盤浴23時30分まで)受付23時まで 無休(メンテナンスの休館あり)

■料金 (ゆったりコース)(入浴+温熱房&岩盤浴 タオル、岩盤浴着、館内着付) 平日1330円 土・休日・特定日1500円(シンブルコース)(入浴のみ、タオル付)1000円(平日、土・休日・特定日とも) こども(小学生)は



上)湖畔茶寮のブッフフェ
左)駐輪場から見える宮沢湖



上)開放的な展望風呂

下)内湯、手前から水風呂、炭酸泉、白湯



飯能知っ得情報

■「飯能ひな飾り展」2・18(火)

3・9(日)飯能の商店、公共施設等にさまざまな時代や様式のおひなさまが飾られる。特に市文化財「店蔵絹甚」の展示は見事。

(問)042(973)2124
飯能市役所観光課

入浴のみ 平日840円 他日は940円
*どのコースも18時以降の夜間割引あり

■アクセス 西武池袋線飯能駅北口より路線バス・イーグルバス10分「宮沢湖温泉」または「宮沢湖」で下車

もつと近場の温泉情報

●「国立温泉 湯楽の里」国立府中IC近く、多摩川べり。露天エリアで源泉かけ流し。眺めのいい食事処、休憩スペースあり。国立市谷保3143-1
☎042(580)1726

●「深大寺温泉 ゆかり」神代植物公園の1km南。調布市深大寺の森の中に佇む「旅館」がテーマの蔵造り。風水と波動術を施設設計に活かした、黒湯のユニークな風水波動ヒーリング温泉。洞窟風呂、高見松風呂など独特の風情。京王線調布駅北口とJR線武蔵境駅南口から無料送迎バスあり。調布市深大寺元町2-12-2
☎042(499)7777

●「テルメ小川」青梅街道沿い、漫画と映画の「テルマエ・ロマエ」を先取りしたような温泉。古代ローマのパティオをイメージした洋風と和風の浴場があり、露天エリアは源泉かけ流し。小平市小川町1-2494
☎042(344)1126

●「お風呂の王様 花小金井店」花小金井駅南口から徒歩13分。グリーンロードから入った鈴木街道沿い。琥珀色の「源泉 王様の湯」が人気。男湯14種、女湯16種の湯とサウナ。岩盤浴もあり館内設備充実。小平市花小金井南町3-9-10
☎042(452)2603